

令和6年北栄町消防出初式

はじめに、この度の令和6年能登半島地震で、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆さまのお見舞いを申し上げます。一日も早い、復旧を願っています。

改めまして、皆さん、新年あけましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎え、北栄町消防団、自主防災組織の皆さまに参加いただき、ご来賓の皆さまを迎え、令和6年北栄町消防出初式を開催できましたこと、大変うれしく思います。

皆様には、日頃より火災予防の周知や火災等から守るために活動いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

また、先ほど、表彰を受けられた皆さまにおかれましては、これまでのご功績に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

昨年は、北栄町では、2件の建物火災ということでした。住宅火災はありませんでした。また、昨年は北栄町では大きな災害は、ありませんでしたが、全国では、地震や台風などによる災害が頻発化、そして激甚化しております。火災や災害が発生した時には、少しでも被害を少なくし、一人でも多くの人の命を救うために、地域の防災力を

強化し、災害等に備える仕組みづくりを整備していく必要があると思っております。

いざ火災や災害が発生したときの初期対応は、地域の力だと思います。現在、本町では、自主防災、自衛消防の組織率は、9割であります。未組織の地域には、組織化をお願いしたいと思います。

また、消防団への加入や防災士の資格取得にも取り組んでいただきたいと思っております。

消防出初式は、火災予防意識の向上が大きな目的です。この出初式を通して、防火・防災意識をさらに向上していただき、誰もが安心して住めるまち、災害に強いまちとなるよう願っております。

終わりに、本日、ご参集の皆さまのご健勝とご多幸を祈念するとともに、火災が減少し、火災による犠牲者がなくなることを祈念して、消防出初式のあいさつといたします。

令和6年1月7日

北栄町長 手嶋俊樹